

産業廃棄物処理計画書

令和 8 年 / 月 2 / 日

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡市東区箱崎2丁目54-21

氏 名 九州総合建設株式会社

代表取締役社長 河本 裕一

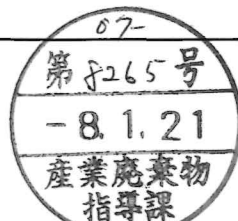
電話番号 092-631-4040

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	九州総合建設株式会社
事業場の所在地	福岡市事業場
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

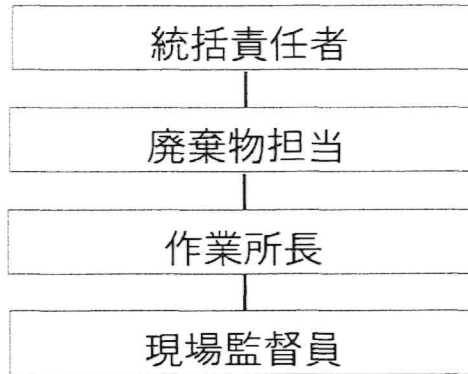
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業・総合工事業
②事業の規模	14億円
③従業員数	72人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】 別紙のとおり（別紙）		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	アスファルトがら
	排出量	484 t	718 t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の排出量が抑制できる工法の提案を行っている。		
②計画	【目標】 別紙のとおり（別紙）		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	アスファルトがら
	排出量	400 t	350 t
	（今後実施する予定の取組） 廃棄物の排出量が抑制できる工法の提案を行っている。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 建設リサイクル法の特定建設資材以外も分別している。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） なるべく混合廃棄物を排出しないよう、分別に取り組む。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	アスファルトがら
	全処理委託量	484 t	718 t
	優良認定処理業者への処理委託量	423 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	484 t	718 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
建設汚泥を回収してもらいリサイクル処理することで新しい資源に再生する。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	アスファルトがら
	全処理委託量	400 t	350 t
	優良認定処理業者への処理委託量	400 t	350 t
	再生利用業者への処理委託量	400 t	350 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 回収してもらいリサイクル処理することで新しい資源に再生する。		
※事務処理欄			

産業廃棄物処理計画書（第2面～第5面）別紙

単位：トン（t）

		産業廃棄物の種類										排出量合計	
		汚泥	アスファルトがら	コンクリートがら	廃プラスチック類	紙くず	木くず	陶磁器くず	ガラスくず・コンクリートくず及び	廃石膏ボード	石綿含有（がれき類）		
①現状【前年度(令和6年度)実績】													
②計画【目標】													
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項													
①現状	排出量	484	718	14	7	1	5	9	3	3			1244
②計画	排出量	400	350	10	5	0.5	3	6	1	1			776.5
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項													
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項													
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
②計画	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項													
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項													
①現状	全処理委託量	484	718	14	7	1	5	9	3	3			1244
	優良認定処理業者への処理委託量	423	0	0	0	0	0	0	0	0			423
	再生利用業者への処理委託量	484	718	14	7	1	5	9	3	3			1244
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
②計画	全処理委託量	400	350	10	5	0.5	3	6	1	1			776.5
	優良認定処理業者への処理委託量	400	350	10	5	0.5	3	6	1	1			776.5
	再生利用業者への処理委託量	400	350	10	5	0.5	3	6	1	0			775.5
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0